

未来へ～つなぐ～

TSU・NA・GU

平成30(2018)年度 千葉市の主要プロジェクト

子育てを
応援します!

世界最古の花!
「オオガハス」

どんどん乗ろう!
安全で快適な
自転車

祝 特別史跡
指定!

千葉常胤
生誕900年



QRコードを読み込むと
関連する市のHPに
つながります！

「海辺」と「緑・里・農」の魅力を

海辺とまちが調和するアーバンビーチ



都市の海辺で
すごす
新しい

ライフスタイルの提案

① 稲毛海浜公園のリニューアル 「INAGE SUNSET BEACH PARK」

民間活力の導入による海辺を活かしたリニューアルが始まります!白い砂浜、グランピング施設や芝生のバーベキュー場が整備され、海へ延びるウッドデッキにはマルシェが並びます。プールは大人も楽しめるリゾートのような雰囲気になり、オーシャンビューの温泉施設では、夕陽を眺めながらゆっくりと過ごすことができます。

〈担当課〉緑政課／☎043-245-5789



② 千葉中央港地区まちづくりの推進



にぎわう旅客船さん橋と港湾緑地



平成30(2018)年3月に旅客船ターミナル等複合施設「ケーズハーバー」を代表施設とする9施設が国土交通省より「みなとオアシス千葉みなと」として登録されました。市は、みなとオアシスを運営する「千葉市みなと活性化協議会」によるイベントなどの取組みを支援するとともに、JR千葉みなと駅からのアクセス道路の景観向上を図るなど、市民が気軽に訪れ、賑わいや憩いの感じられる「みなと」を核としたまちづくりを推進します。

〈担当課〉海辺活性化推進課
/☎043-245-5348

③ 夜景観光の推進 (全国工場夜景サミットの開催)



近年、観光資源として注目されている「工場夜景」を活用し、夜景観光を推進します。工場夜景を観光資源として活用する都市や、市の地域団体・企業等と連携し「全国工場夜景サミット」を千葉市で開催することで、工場夜景の魅力を全国に向けて発信します。

〈担当課〉観光プロモーション課／☎043-245-5066



千葉市特有の「琥珀色の工場夜景」(JFE スチール東日本製鉄所)

④ まだまだあります! 「海辺」の魅力 ダイヤモンド富士

稲毛から幕張にかけて整備された人工海浜からは、東京湾の広大な景観を楽しむことができます。とりわけ、10月と2月には、東京湾越しに富士山の山頂に夕日が沈む「ダイヤモンド富士」を見るすることができます。地元ではちょっとした観光スポットになっています。

〈担当課〉海辺活性化推進課／☎043-245-5309



検見川の浜上空からみたダイヤモンド富士



夕暮れ時の海辺

再発見

日本一の長さ（約4.3km）を誇る稻毛・検見川・幕張の3つの人工海浜が特徴的な「海辺」。泉自然公園にオープンする「フォレストアドベンチャー・千葉」を皮切りに活性化が進む「緑・里・農」。千葉市らしさあふれる「海辺」と「緑・里・農」の取り組みを紹介します。

地域の資源を掘り起こす。今年は内陸部の活性化元年

都会のすぐそば!
千葉市の「田舎」が
いま面白い!



1 特別史跡 加曾利貝塚の魅力向上

加曾利貝塚の魅力や重要性をさらに多くの方に知つてもらうため、縄文体験やイベント及び発掘調査を実施するとともに、史跡整備や縄文貝塚文化の研究を進めます。

（担当課）文化財課／☎043-245-5960
加曾利貝塚博物館／☎043-231-0129



2 グリーンシリーズの推進 (Feel your green)

市内陸部の緑豊かな自然や里山などの地域資源を活用した「里山サイクリング」での周遊や、「特区民泊」による宿泊のほか、「農業体験・里山体験」「見る」「遊ぶ」「食べる」など、様々な魅力を発掘し、本市の特色を活かした滞在型余暇活動のプロモーションを行います。

（担当課）観光プロモーション課／☎043-245-5066



3 泉自然公園

～自然の中でスリルと爽快感を味わえる
「フォレストアドベンチャー・千葉」～



泉自然公園

フォレストアドベンチャー

泉自然公園では、豊かな自然環境を活かした魅力向上の取り組みとして、民間事業者による管理運営や施設整備を進めています。平成30（2018）年3月に樹林地内にオープンした「フォレストアドベンチャー・千葉」は、地上から最大10mの位置での空中散歩や地上ヘジップスライド（ロープによる滑降）など、自然を満喫できる、大人から子どもまで楽しめる体験型施設です。

（担当課）若葉公園緑地事務所／☎043-228-0080



爽快なジップスライド

最大高さ10mの空中散歩

4 まだまだあります!「緑・里・農」の魅力

若葉区東部にも魅力がいっぱい!いすみグリーンビレッジ3拠点



富田さとにわ耕園

A 季節の花の魅力に触れ、
自然に憩あう!



春のシバザクラ

下田農業ふれあい館

B 地元農産物を中心とした
直売所とバイキングレストラン
で二度美味しい!!



（担当課）農業経営支援課／☎043-228-6269

中田やつ耕園

C 広い空の下、初心者も
安心の市民農園で
野菜作りを楽しもう!



どなたでも自由に散策できる
野バラ園も併設

動物公園の充実（リスタート構想の推進）



事業内容



「市民に身近な動物園」「都市の活性化につながる集客観光施設」として、来園者の皆様が動物を通して遊びながら学べ、満足できる施設に生まれ変わります。

主な取組み

- アフリカ平原ゾーンの整備
- ミーアキャット展示場の拡張
- ウェルカム動物展示場の整備に向けた詳細な設計



アフリカ平原での生態を再現することで、今後ライオンだけでなくチーターなど迫力ある肉食動物を間近で観察できるようになります。



肉食動物の導入

〈担当課〉動物公園／☎043-252-7566

蘇我スポーツ公園の整備



事業内容



市民が「するスポーツ」「観るスポーツ」を実現するための拠点施設となり、災害時には防災拠点として機能する大規模な運動公園を蘇我副都心に整備します。

主な取組み

- 円形野球場の整備



平成31（2019）年夏頃のオープンに向け、軟式野球やリトルリーグに対応した円形野球場の整備を進めます。



蘇我スポーツ公園整備イメージ

〈担当課〉公園建設課／☎043-245-5781

オオガハスの魅力発信



事業内容



市の花「オオガハス」の魅力を幅広く市民へ伝えるため、イベントや情報発信を充実します。

主な取組み

- 市の花「オオガハス」25周年記念講演会開催
- オオガハスPRアクションプラン策定
- オオガハス学校分根
- オオガハス系統保存プランター展示



「オオガハス」の文化的・歴史的な価値を未来へつなぐため、講演会を開催するなど、普及・啓発に取り組みます。



〈担当課〉緑政課緑と花の推進室／☎043-245-5775

地球温暖化対策の推進

事業内容



温室効果ガスの排出量の削減に向けて、省エネ機器や再生可能エネルギー等の導入などを推進するほか、「COOL CHOICE」を旗印に普及啓発活動を進めます。

主な取組み

- 「COOL CHOICE」の普及啓発
- ゼロ・エネルギー・ハウスの導入及び電気自動車の購入費用を助成
- 中小企業向け省エネ設備等の導入促進



「COOL CHOICE」は、たとえばエコ家電にする、公共交通機関を利用する、といった温暖化対策につながるあらゆる「賢い選択」を促す運動です。



〈担当課〉環境保全課 温暖化対策室／☎043-245-5199

COOL CHOICE 普及啓発イベントの様子

ごみの減量・再資源化の推進

事業内容



循環型社会の実現のために、平成29(2017)年3月に改定した「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に基づき、さらなるごみの減量・再資源化に向けた取組みを推進します。

主な取組み

- 小学校でのごみ分別スクールなど3R教育・学習の推進
- 小学校における給食残渣の再資源化をモデル的に実施
- 集団回収などによる古紙・布類の再資源化の推進
- 事業用生ごみ処理機の導入に係る助成制度の創設



各世代別に環境教育に取り組むとともに、生ごみ水切りモニターの実施など、生ごみの排出抑制を推進します。



未就学児への普及啓發「へらそくくんルーム」の様子

〈担当課〉廃棄物対策課／☎043-245-5067

収集業務課／☎043-245-5246

産業廃棄物指導課／☎043-245-5248

新清掃工場（北谷津用地）整備の推進

事業内容



「焼却ごみ1/3削減」目標を達成し、3用地で2清掃工場を運用する体制へ移行することから、北谷津清掃工場跡地を活用して、安全で環境に優しい新清掃工場の整備を計画的に進めています。

主な取組み

- 環境への影響を予測・評価し、適切に対応するための手続きの実施
- 施設の建設・維持管理・運営等への民間事業者の活用のための手続きの実施



平成28(2016)年度末をもって老朽化した北谷津清掃工場を廃止しました。今後も安定的なごみ処理を行うため、平成38(2026)年度末からの新清掃工場運用開始を目指します。



完成イメージ図

〈担当課〉廃棄物施設整備課／☎043-245-5243



待機児童の解消、保育の質の確保・向上に向けた取組み



事業内容



将来にわたり待機児童ゼロを達成するため、保育所等の施設を整備するとともに、保育の質の確保・向上を目指します。

施設整備

質の確保

主な取組み

- 子ども・子育て施設(新制度給付対象施設)の整備
(保育園の新設や幼稚園の認定こども園移行に対する支援)
- 開園前後の賃借料の補助(開園前6か所、開園後9か所)
- 保育所等巡回指導員の増員(3人)
- 保育士を養成する市内の三短大との連携によるサバティカル研修(1回)



ニーズの高い地域への保育園開設を促すため、開園後の賃借料に対する助成制度を創設するとともに、巡回指導や研修を拡充します。



お遊戯会の様子

〈担当課〉幼保支援課／☎043-245-5977

〈担当課〉幼保運営課／☎043-245-5727

放課後対策

子どもルーム待機児童への対策と施設環境の改善



事業内容



子どもルーム待機児童の解消と施設環境改善のため、施設の増設や改善を行うとともに、民間活力の導入を行います。

主な取組み

- 子どもルーム専用施設の増設
- 小学校の余裕教室を子どもルームへ改修
- 民間活力の導入



小学生を対象に、放課後、子ども達が楽しく、安心して過ごせるよう、166か所※の子どもルームを運営しています。※か所数は変更となる場合があります。



子どもルームの様子

〈担当課〉健全育成課／☎043-245-5177

放課後子ども教室・子どもルーム一体型事業の運営



事業内容



希望する全ての子どもたちが一緒に過ごし、多様な体験機会が得られる居場所を提供するため、放課後子ども教室と子どもルームの一体的運営に取り組みます。

主な取組み

- 多様な体験・学習機会の提供
- 安全・安心な放課後の居場所の提供
- 平成31(2019)年度からの実施校拡大に向けた設備等の整備



稲浜小学校で夏休みも含めた月曜～土曜の毎日(祝日等を除く)、民間企業・大学・NPO等の協力を得たプログラムや自由遊び等を実施します。



稲浜小学校での体験プログラム

〈担当課〉生涯学習振興課／☎043-245-5957

幼児期の教育と小学校の教育を円滑につなげる取組み



事業内容



幼稚園・保育所・認定こども園における幼児教育と、小学校教育とのつながりを強化するとともに、全市的な幼児教育の質の向上を図ります。

主な取組み

- 「アプローチカリキュラム（幼児期の育ちや学びを小学校での生活や学習に円滑に接続するためのカリキュラム）」の普及
- 幼保小の交流・連携活動のより一層の強化
- 幼保小接続や幼児教育に関する家庭・保護者に対する周知や支援



幼児期に培った育ちと学びが小学校や、さらにその後の人生で存分に発揮されるよう、関係機関が連携し、幼児教育と小学校教育のつながりを強化します。



幼稚園・保育所等と小学校との交流会

〈担当課〉幼保支援課／☎043-245-5100

里親制度の推進



事業内容



社会的養護を必要とする児童が家庭的な生活を送れるよう、担い手となる新たな里親の発掘から、委託後の支援まで包括的に行う協働事業を委託し、里親制度の推進を図ります。

主な取組み

- 新たな里親候補者の発掘
- 里親委託に繋げるための初期段階からの支援
- 委託家庭への訪問支援



親の死や虐待等、家庭で暮らせない子どものために里親になってくれる方を求め、NPO等と協働しながら里親制度を広めています。

〈担当課〉児童相談所／☎043-277-8880

ひとり親家庭支援の充実



事業内容



ひとり親家庭等の自立を支援し、養育費の確保等を図るため、弁護士による離婚に関する法律相談を実施するほか、親と死別した児童等の悲しみや喪失感を軽減するためのカウンセリングを実施します。

主な取組み

- 弁護士による養育費相談
- 遺児等のグリーフケア



離婚前を含め、離婚に係る養育費や面会交流等の法律相談に応じます。
遺児等のメンタルケア支援のため、専門機関によるカウンセリングを行います。

〈担当課〉こども家庭支援課／☎043-245-5179



花のあふれるまちづくり
シンボルキャラクター
ちはなちゃん

地域包括ケアシステムの推進

医療や介護が必要となっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的・継続的に提供することを目指すのが地域包括ケアシステムです。



生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

事業内容



住み慣れた地域で生きがいを持って、いつまでもいきいきと暮らせるよう、多様な生活支援サービスの提供体制の構築や介護予防事業の実施に取り組みます。

主な取組み

- 地域の支えあい活動を推進するため、生活支援コーディネーターを中央区においてモデル的にあんしんケアセンター圏域単位ごとに配置
 - 地域で介護予防活動を実践するシニアリーダーへの支援を拡充
- 〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5168

あんしんケアセンターの機能強化

事業内容



地域における高齢者や家族への支援体制の充実を図るため、地域包括ケアシステムの中心的役割を担う、あんしんケアセンターの体制を強化します。

主な取組み

- あんしんケアセンター職員の増員
- あんしんケアセンターの支援体制整備(各区保健福祉センターに職員を配置)

〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5168

認知症対策の推進

事業内容



認知症は適切に対応すれば症状の軽減や進行を遅らせることもできるため、早期に医療・介護サービスに結びつけ、継続的に支援する仕組みを作ります。

主な取組み

- 認知症初期集中支援チームの増設
- 認知症カフェの設置促進及び継続支援

〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5267、5168

在宅医療・介護連携の推進

事業内容



医療や介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けることができるよう、医療や介護、福祉等に関する多職種の連携を深め、在宅医療や24時間対応の介護・看護サービス提供体制づくりを進めます。

主な取組み

- 「在宅医療・介護連携支援センター」の設置・運営
- 多職種連携の推進

〈担当課〉地域包括ケア推進課／☎043-245-5267

健康づくりの推進

事業内容



疾病の予防や早期発見・早期治療を図るため、食生活の改善や運動習慣の定着、各種健（検）診の推進など、市民や関係団体と一緒にした健康づくりを進めます。

主な取組み

- 100年を生きる健やか未来都市の推進
- 禁煙支援の推進
- 歯周病検診の対象年齢拡大
- 口腔がん検診の定員拡大

point 喫煙及び受動喫煙による健康被害を防止するため、新たに、妊婦又は子どもと同居する市民を対象に禁煙治療費の一部を助成します。

〈担当課〉健康企画課／☎043-245-5204
健康支援課／☎043-238-9926

介護保険サービスの充実

事業内容



要介護認定者の増加に対応するため、計画的に特別養護老人ホームの整備や地域密着型サービスの事業参入の促進、介護人材の確保に取り組みます。

主な取組み

- 特別養護老人ホームの建設費及び開設準備経費を助成
- 介護職への就職希望者に対する合同説明会の拡充
- 介護ロボットの普及推進に向けた取組みの推進

point 高齢者とその家族にとって、必要な介護保険サービスが提供できるよう、計画的な整備を行います。

〈担当課〉介護保険管理課／☎043-245-5064
介護保険事業課／☎043-245-5256

障害のある人への支援の充実

事業内容



障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくよう、啓発活動や相談体制を拡充するなど支援体制の整備を進めます。

主な取組み

- 障害者理解を促進するため、市内の小学校における福祉講話を拡充
- 発達障害者支援センターの体制強化、かかりつけ医等に対する発達障害対応力向上研修実施
- グループホームの整備等へ助成
- ひきこもり地域支援センターの体制を強化

point 発達障害者への支援や親亡き後を見据えた支援など、より支援が必要な障害者への施策に重点的に取り組みます。

〈担当課〉障害者自立支援課／☎043-245-5173
障害福祉サービス課／☎043-245-5174
精神保健福祉課／☎043-238-9980



学校施設の環境整備



事業内容



学校施設の長寿命化を図るために、計画的な保全改修を行うとともに、施設環境・機能を改善するための整備を行います。

主な取組み

- 計画的な保全改修による学校施設の長寿命化
- 老朽化したトイレの衛生環境の改善
- 音楽室等へのエアコンの設置



老朽化した校舎を計画的に改修し、子どもが生き生きと学び、心身とも健やかに成長できる学校環境を作ります。



施工前



施工後

〈担当課〉学校施設課／☎043-245-5921

小学校英語教育の充実

事業内容



小学校における英語の教科化等が示された新学習指導要領に対応するための学習環境の整備を行い、小学校英語教育の充実を図ります。

主な取組み

- 新たに英語教育支援員を配置
- 外国人講師の配置を拡充



小学校の先生に指導・助言を行う「英語教育支援員」を配置することで、円滑な英語指導を行える体制を整えます。



授業風景

〈担当課〉教育指導課／☎043-245-5936

多様な教育的支援の充実

事業内容



特別な支援を必要とする児童生徒の自立や社会参加にむけて、教育環境を整え、一人一人の能力や特性を踏まえた教育と支援の充実を図ります。

教育支援課

養護教育センター

主な取組み

- 通常の学級に在籍する児童生徒に対する指導方法の工夫・改善
- 校内支援体制の充実と教育的ニーズに応じたサポート体制の整備
- 保護者や教職員等に対する支援・相談・情報の提供



地域の状況に応じて特別支援学級等を設置します。また、特別支援教育指導員や介助員等の適正かつ効果的な配置を推進します。

〈担当課〉教育支援課／☎043-245-5938

養護教育センター／☎043-277-1199※相談専用

子どもの社会参画に向けた取組み



事業内容



自己肯定感の低い現代の子どもたちに自覚と自立を促し、子どもの意見をまちづくりに反映させるため、「子どものまちCBT」をはじめとする、子どもの社会参画を促す取り組みを行います。

主な取組み

- 子どもたちが運営するまちを体験する「子どものまちCBT」
- 子どもたち自身がまちの問題に取り組む「子ども・若者のワークショップ」
- 子どもの意見を集約し、市へ提言する組織「子ども・若者市役所」
- 「子ども・若者サミット」で、子どもたちの取組みを広く発信



子どもたちが市民としての自覚や責任を持ち、"まち"の課題を見つけ解決し、まちづくりに参画していく取組みです。

〈担当課〉こども企画課／☎043-245-5673



子どものまちCBT

地域運営委員会の設置促進



事業内容



将来にわたって、住民同士の助けあい、支えあいによる地域運営が持続可能となる体制づくりを進めるため、地域運営委員会の設置を促進します。

主な取組み

- 地域への設立の働きかけ
- 設立準備、活動の経費を補助
- 地域の実情に応じて使い方を決めることができる地域運営交付金の交付
- 市の窓口として地域運営委員会の担当職員を各区に配置



市民の皆様による地域を良くするための自主的・主体的な取組みを促進します。

〈担当課〉市民自治推進課／☎043-245-5664



地域運営委員会の会議の様子

地域ポイント制度の導入



事業内容



市民が行う公益活動や健康維持・増進の取組みを促進するため、民間事業者と連携し、利便性の高い地域ポイント制度の導入に向けた実証実験を行います。

主な取組み

- 既存の電子マネーICカードを活用したポイント制度の構築
- 指定の市民公益活動、健康維持・増進活動等に対するポイント付与



指定のボランティアや健康増進活動等を行うことで、買い物等に使うことができるポイントが貯まります。

〈担当課〉政策調整課／☎043-245-5058

市民自治推進課／☎043-245-5664

(仮称) 千葉公園体育館の整備

事業内容



老朽化が進む千葉公園体育館や周辺のスポーツ施設を集約した新たな千葉公園体育館として、平成34(2022)年度の供用開始をめざし整備を進めています。

主な取組み

- 基本設計の実施



年齢や性別、障害の有無にかかわらず、市民誰もがスポーツに親しめる施設とし、平成30(2018)年度は基本設計を行います。

〈担当課〉スポーツ振興課／☎043-245-5967

(仮称) 千葉公園ドームの整備

事業内容



新たな競輪((仮称)250競輪)の実施に向けて、民間活力を導入し、現千葉競輪場を自転車競技の国際規格走路を持つ多目的スポーツ施設「(仮称)千葉公園ドーム」として再整備します。



(仮称)千葉公園ドームの外観イメージ(提供:日本写真判定(株))

主な取組み

- 現競輪場の解体工事
- 民間事業者による新施設「(仮称)千葉公園ドーム」の整備



国際規格の走路の整備により、競輪以外にも、国際的な自転車競技大会が開催できるほか、イベント等での利用も可能となります。



(仮称)千葉公園ドームの内観イメージ(提供:日本写真判定(株))

千葉公園の再整備

事業内容



施設の老朽化が進んでいる千葉公園を魅力あふれる都心のオアシスとして再生するため、施設の改修や新たな機能の導入などを進めます。

主な取組み

- 千葉公園の再整備マスターplan策定



多目的スポーツ施設や新体育館の整備と歩調を合わせて、他のエリアでも魅力向上に向けた取組みを展開します。



千葉公園

東京2020大会開催に向けた機運の醸成

事業内容



東京2020大会の開催機運を高めるため、大会や競技に関する各種イベントやPRを実施します。

主な取組み

- 2年前イベントの開催
- 大会開催PR番組の放映
- モノレールラッピング等各種PRの実施



東京2020大会開催まで残り約2年。市民の皆様も大会や競技に是非関心を持っていただき、一緒に盛り上がりましょう。

〈担当課〉オリンピック・パラリンピック振興課／☎043-245-5295



東京2020パラリンピック競技大会の
3年前イベントの様子

東京2020大会開催に向けたボランティア体制の構築

事業内容



東京2020大会を成功させるため、都市ボランティアの育成や体制構築を行うとともに、大会終了後もレガシーとして存続するボランティア文化の醸成を図ります。

主な取組み

- 都市ボランティアの募集・育成
- 「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」の開催
- 中高生を対象とした都市ボランティア講座の開催



都市ボランティアとして活動することは、東京2020大会に関わることのできる貴重な経験ですので是非ご参加ください。

〈担当課〉オリンピック・パラリンピック振興課／☎043-245-5295

パラスポーツの推進

事業内容



東京2020大会を契機に、パラスポーツの魅力発信や競技体験により更なる普及拡大と振興を図り、共生社会の実現につなげます。

主な取組み

- パラスポーツ応援事業
- 障害者アスリート学校訪問
- 大学連携によるパラスポーツ講座・交流会
- 障害者とその家族を対象としたパラスポーツ体験会
- パラスポーツフェスタの開催



障害の有無や世代を超えて、全ての方にパラスポーツの楽しさを体験し、ファンになっていただけるよう取り組んでまいります。

〈担当課〉オリンピック・パラリンピック調整課／☎043-245-5048



2017ジャパンパラワイルドチャーチラグビー競技大会

オリンピック・パラリンピック教育の推進

事業内容



東京2020大会を契機に、パラスポーツを体育の授業で実施するなど、多様性理解や国際理解の力をはぐくむための教育を推進します。

主な取組み

- パラスポーツ（シッティングバレー、ゴールボールなど）の授業を市立全小中学校で実施
- 多様性理解のための道徳教材を作成・活用
- 障害者アスリートの学校訪問やパラスポーツの観戦



東京2020大会終了後も、パラスポーツの取組みなどをレガシーとして継続実施していきます。

〈担当課〉企画課／☎043-245-5908



シッティングバレーの授業





地域の防災力の向上



事業内容



自主防災組織や避難所運営委員会の設立促進・育成とともに、災害時に支援が必要な方の名簿提供や避難所の備蓄品の増強等を行い、地域防災力の向上を支援します。

主な取組み

- 自主防災組織の結成促進及び育成
- 避難所運営委員会の設立促進及び育成
- 避難行動要支援者の支援体制構築
- 防災備蓄品の整備



9月2日(日)九都県市合同防災訓練の実施に合わせて、各避難所で避難所開設・運営訓練を実施します。



避難所開設・運営訓練の様子

〈担当課〉防災対策課／☎043-245-5113

市街地の液状化対策



事業内容



東日本大震災時に液状化現象で甚大な被害を受けた地域において、同様の被害の再発生を抑えるため、公共施設とそれに隣接する宅地等の一体的な液状化対策を進めます。

主な取組み

- 液状化対策関連の工事、補償等



美浜区磯辺の一部地区において、地下水位低下工法による液状化対策工事を進めています。



地下水位低下工法のイメージ

〈担当課〉市街地整備課 液状化対策室／☎043-245-5337

橋梁の耐震化



事業内容



地震発生時の交通の確保と二次災害の防止を実現するため、橋梁の耐震補強を行います。

主な取組み

- 橋梁の耐震化



大規模地震に備え、救命活動や物資輸送を行うための道路ネットワークを確保できるよう、橋の補強を行います。

〈担当課〉土木保全課／☎043-245-5386

(中央・美浜土木事務所、花見川・稻毛土木事務所、若葉土木事務所、緑土木事務所)



橋梁の耐震補強実施例

橋が落下しないように
チェーンなどで連結しています。

地震時における下水道機能の確保（下水道施設の耐震化）



事業内容



地震発生時でも不具合が生じないよう、下水道施設（下水道管渠・浄化センター）の耐震化を進めます。また、避難所となる小学校などに災害時に使用可能なマンホールトイレを設置します。

主な取組み

- 下水道管渠の耐震化
- 浄化センターの耐震化
- マンホールトイレの設置



下水道は市民生活に大切なライフラインです。大規模地震に備え、耐震化等を進めています。

〈担当課〉下水道整備課／☎043-245-5611
下水道施設建設課／☎043-245-5443



マンホールトイレ

浸水被害の軽減と対策の強化（雨水施設の整備）



事業内容



近年の局地的な大雨等に対し、浸水被害を軽減するため、重点地区の対策を強化するとともに、地域の状況に応じた効率的な雨水施設の整備を進めます。また、市民の皆様による防水板などの設置費用の一部を助成します。

主な取組み

- 雨水管・雨水浸透施設等の整備
- 防水板設置費用の助成
- 宅内雨水貯留・浸透施設設置費用の助成



浸水被害が発生しているJR千葉駅東口などについて、雨水施設の整備を進めるとともに、市民の皆様の自助を推進します。

〈担当課〉雨水対策課／☎043-245-5420
下水道営業課／☎043-245-5408



浸水対策(イメージ図)

新庁舎の整備



事業内容



現本庁舎が抱える防災面、分散化・狭隘化、老朽化の課題に対応するため、新庁舎の整備を進めます。

主な取組み

- 整備事業者（実施設計及び工事）の選定



平成35（2023）年度の供用開始をめざし、実施設計と建設を一括で発注するデザインビルト方式により新庁舎を建設します。

〈担当課〉新庁舎整備課／☎043-245-5044



新庁舎のイメージパース

感震ブレーカーの設置推進



事業内容



大規模地震時の電気火災の発生や延焼を防ぐため、密集住宅市街地を対象として、感震ブレーカーの設置を推進します。

主な取組み

- 延焼危険性の高い地区を対象に、感震ブレーカーの普及啓発
- 各種イベント・市政出前講座やリーフレット配布による広報活動
- 住宅防火講話での感震ブレーカーの紹介



「地震による電気火災対策を行いましょう!」感震ブレーカーを設置して、電気火災から「家」・「地域」を守りましょう!恐いのは、電気復旧時の通電火災です。



感震ブレーカー等のデモ機

〈担当課〉予防課／☎043-202-1613

通学路における安全対策の推進



事業内容



児童の交通安全のため、通学路の路肩部分を緑色で着色し、歩行者と車両の通行部分を視覚的に明確に区分するなどの安全対策を推進します。

主な取組み

- 歩道が整備されていない通学路の路肩部分を緑色に着色
- 路面標示や車止めポールなどの安全施設を設置



通学路の路肩をカラー化することで、子どもたちに歩く場所の目安が伝わり、運転者も通学路と認識しやすくなります。



路肩カラー化事例

〈担当課〉土木保全課／☎043-245-5396

(中央・美浜土木事務所、花見川・稻毛土木事務所、若葉土木事務所、緑土木事務所)

防犯カメラの設置



事業内容



不特定多数の方が利用するJR主要駅周辺等に、新たに防犯カメラを設置するとともに、町内自治会向けの防犯カメラ設置費助成について件数を拡大します。

主な取組み

- JR千葉駅周辺等への防犯カメラの設置
- 町内自治会への補助金の交付



JR主要駅周辺等への防犯カメラの設置や、町内自治会に対する設置費用の助成により、安全で安心なまちづくりを進めます。



防犯カメラの設置例

〈担当課〉地域安全課／☎043-245-5264

東幕張土地区画整理事業



事業内容



JR東幕張駅北口周辺に快適な都市環境を形成するため、道路・公園等の都市基盤を整備します。

駅前広場
イメージパース

主な取組み

- 面積:約26ha
- 主な公共施設:都市計画道路2路線、公園3か所、JR幕張駅北口駅前広場
- 場所:花見川区幕張町四丁目、五丁目、六丁目、武石町一丁目、二丁目の各一部
- 事業期間:平成8(1996)年度～42(2030)年度



JR幕張駅北口駅前広場や駅前線が完成すると、地区内の利便性だけでなく、JR幕張駅を起点とした幕張新都心などへのアクセスが向上します。

〈担当課〉東幕張土地区画整理事務所

/ ☎ 043-276-0456



整備計画図

市営住宅の整備



事業内容



老朽化した市営住宅の住宅・住環境の改善を図るため、「市営住宅長寿命化・再整備計画」に基づき、建替えを行います。

主な取組み

- 小倉台団地建替え 平成27(2015)～30(2018)年度



小倉台団地は平成30(2018)年度に入居開始予定です。

〈担当課〉住宅整備課 / ☎ 043-245-5852



小倉台団地完成イメージパース

中央区役所の移転（きぼーるの改修）



事業内容



中央区役所をきぼーるに移転することで中央保健福祉センターと一体化し、市民の利便性の向上を図ります。

主な取組み

- きぼーるの改修整備
- 中央保健福祉センターのフロア移転
- 中央区役所の移転



中央区役所と中央保健福祉センターを集約することにより、複数の手続きが同一の施設で済むよう整備を進めます。

〈担当課〉区政推進課 / ☎ 043-245-5381

幹線道路の整備

事業内容



交通の整流化や地域間の連携強化のため、地域のまちづくりの観点から、広域ネットワーク及び市内ネットワークの形成を図る道路整備を進めます。

国道357号

塩田町・誉田町線



主な取組み

【国道357号湾岸千葉地区改良（蘇我地区）】

- 整備区間:中央区塩田町～問屋町(約5.0km)
- 整備内容:6車線、両側歩道整備

【塩田町・誉田町線（塩田町地区）】

- 整備区間:中央区塩田町～生実町(約0.78km)
- 整備内容:本線部4車線、副道部2車線、両側歩道整備

【磯辺茂呂町線（園生町地区）】

- 整備区間:園生町～園生町(約2.36km)
- 整備内容:2～4車線、両側歩道整備



交通を円滑化し、都市活動の活性化を推進します。狭小な道路から通過交通を排除し、安全性の向上を図ります。



幹線道路整備後のイメージ

〈担当課〉道路計画課／☎043-245-5290、街路建設課／☎043-245-5342

鉄道駅バリアフリー化の促進

事業内容



鉄道駅を安全・安心に利用できるバリアフリー環境を整備するため、段差解消や多機能トイレの設置等を促進します。

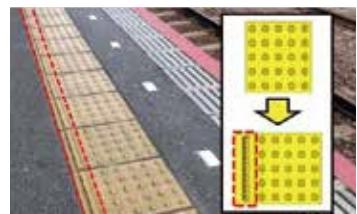


主な取組み

- スロープ整備(段差解消)
- 多機能トイレの整備
- 内方線付き点状ブロックの整備



駅利用者が安心、安全に利用できる環境整備を目指し、バリアフリー化を促進します。



駅ホームでの視覚障害者の安全確保
(内方線付き点状ブロックの整備イメージ)

〈担当課〉交通政策課／☎043-245-5351

自転車を活用したまちづくり

事業内容



自転車を活用したまちづくりを推進するため、シェアサイクルの実証実験や幕張新都心クリテリウムの開催など自転車の利用を促す取組み、安全で快適に通行できる自転車走行環境の整備、安全利用の啓発等を行います。

主な取組み

- ①自転車の自発的な利用や交通安全への理解を深めるためのイベント、自転車リーダー育成講習会の実施
- ②シェアサイクル実証実験の実施(千葉都心、幕張新都心)
- ③自転車レースイベント「幕張新都心クリテリウム」の開催
- ④サイクルツーリズム推進に向けた里山レンタサイクル実証実験の実施
- ⑤自転車走行環境(自転車レーン等)の整備
- ⑥花見川サイクリングコースの充実(舗装修繕、トイレ改修)
- ⑦花見川緑地交通公園の機能拡充(設備更新、新たなサービスの検討)
- ⑧自転車安全利用講習会の開催等(交通ルールや自転車保険・ヘルメット着用を啓発)



「環境にやさしく、健康にもよい自転車を、楽しく安全に、自発的に利用する千葉市らしい生活スタイル(ちばチャリスタイル)」の実現に向けた取組みを進めます。

〈担当課〉①⑤自転車政策課／☎043-245-5607 ②国家戦略特区推進課／☎043-245-5346

③スポーツ振興課／☎043-245-5966 ④観光プロモーション課／☎043-245-5066

⑥緑政課／☎043-245-5773 ⑦⑧地域安全課／☎043-245-5148



シェアサイクル
(サイクルポートの様子)

千葉駅東口地区の再開発の促進（第一種市街地再開発事業の促進）



事業内容



千葉都心の土地の高度利用や、施設の機能更新により、駅前にぎわいを向上させるため、千葉駅東口駅前広場周辺で進められている民間の再開発を促進します。

主な取組み

- 魅力的な商業・サービス施設が入る再開発ビルの整備の促進
- 駅からの快適な歩行空間の整備



point 千葉駅東口の景観を一新し、中心市街地への玄関口としてふさわしい空間づくりを目指します。

〈担当課〉市街地整備課／☎043-245-5325



再開発ビルのイメージ

千葉駅西口地区の再開発（第二種市街地再開発事業（B工区））



事業内容



千葉都心の土地の高度利用や、都市の機能更新を図るため、医療などのサービスを駅前に導入するとともに、新たにぎわいを創出する再開発ビルの整備を進めます。

主な取組み

- 再開発ビルの整備
- 公共施設の整備



point 千葉駅西口に直結した、医療・商業・居住等の複合機能を備えた再開発ビルの整備を進めます。

〈担当課〉都心整備課／☎043-245-5327



再開発ビルのイメージ

千葉駅周辺の活性化推進



事業内容



千葉駅周辺の活性化グランドデザインにおいて、先行的に実施が必要な事業（先行整備プログラム）について、詳細な検討・調査などを実施します。

主な取組み

- 西銀座周辺再開発の課題等検討調査
- 中央公園・通町公園連結強化に係る通町公園の基本設計
- 東口エリア循環バス運行支援



point 「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」で示した将来像実現に向けた取組みにより、千葉都心の魅力を高めていきます。

〈担当課〉都心整備課／☎043-245-5327



主な取組みの対象区域

幕張新都心拡大地区新駅の整備

事業内容



幕張新都心における都市機能の強化や交通機能の分散化により、来街者の利便性や回遊性の向上を図るために、新駅整備の実現に取り組みます。

主な取組み

●概略設計



新駅設置の実現を目的とする協議会を設立しました。協議会を通して、鉄道事業者との協議を進めます。



幕張新都心拡大地区新駅のイメージパース

〈担当課〉交通政策課／☎043-245-5351

幕張新都心若葉住宅地区における住宅整備促進

事業内容



「職・住・学・遊」の複合機能が集積した、国際性豊かなまちづくりを推進するため、幕張新都心若葉住宅地区の計画的な整備を促進します。



若葉住宅地区完成予想イメージ

主な取組み

- 計画戸数4,543戸、居住人口約1万人の街づくり
- 事業年度 平成27(2015)年から15年間
- 平成31(2019)年春頃から入居開始予定(B7街区)



地区管理システムの導入やICTの活用などにより、幕張新都心の新たな魅力となる街を目指します。

〈担当課〉幕張新都心課／☎043-274-8648



若葉住宅地区竣工予定



都市アイデンティティ（千葉市らしさ）の確立

事業内容



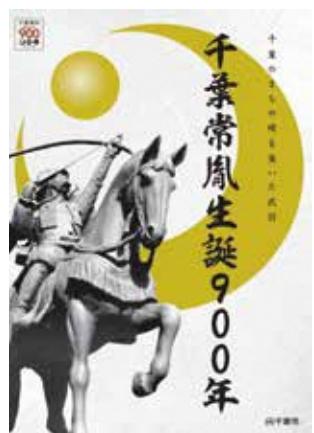
市民が、自らのまちの魅力を知り、誇りを持つことができるような、また、市外の方に訪れてみたいと思っていただけるような都市となることを目指し、都市アイデンティティの確立に向けた取組みを推進します。

主な取組み

- 千葉常胤生誕900年記念行事の開催
- 第2回千葉氏サミットの開催
- 千葉開府900年に向けた行動計画の策定
- 4つの地域資源（加曽利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺）のプロモーション



千葉常胤生誕900年を記念し、記念行事やサミットを開催するとともに、4つの地域資源を身近に感じられるような取組みを進めます。



千葉常胤生誕900年記念ポスター

〈担当課〉都市アイデンティティ推進課／☎043-245-5660

国家戦略特区の推進



事業内容



国家戦略特区の制度を活用し規制緩和を実現することで、新しい産業の創出や国際競争力のある産業の集積を促し、都市の魅力・競争力の向上を図ります。

主な取組み

- 規制改革メニューを活用した新たな事業の推進
- ドローン宅配等の実用化に向けた検討や、民間事業者による実証実験の実施支援
- 自動運転モビリティ等を活用した新たなビジネスモデルの創出
- ドローンフィールドの提供（法人向けドローンフィールドを無料開放し、ドローン関連企業の技術開発を支援）



ドローン宅配の実現に向けた実証実験を実施するなど、幕張新都心を中心とした「近未来技術実証・多文化都市」の構築を目指します。

〈担当課〉国家戦略特区推進課／☎043-245-5346



ドローン宅配実証実験の様子

企業立地の促進



事業内容



市内産業の集積や雇用の創出など、地域経済を活性化するため、補助制度や融資制度を活用し、企業の千葉市への新規進出や追加投資を支援するとともに、新たな産業用地の整備を推進します。

主な取組み

- 企業立地促進補助制度
「所有型」 固定資産税、都市計画税相当額を補助
「賃借型」 賃借料補助、法人市民税相当額を補助
「累積投資（マイレージ）型」 中小企業の段階的・計画的な投資をサポート（固定資産税、都市計画税相当額を補助）
「雇用奨励補助」 市民の雇用、雇用者の千葉市転入をサポート
- 企業立地促進融資制度
中小～中堅企業の設備投資をバックアップ
- コア産業業界団体等立地促進補助制度
先進・重点産業の業界団体事務局が立地した場合にその賃借料を補助
- 産業用地整備支援事業
民間活力を導入した産業用地整備が進行中



補助制度を拡充することで、新たな産業用地等へ成長産業及び業務機能の集積を一層加速させます。

〈担当課〉企業立地課／☎043-245-5276



ネクストコア千葉誉田の完成イメージ

MICE※の推進



事業内容



国際会議等MICEを積極的に市内に誘致し、地域経済の活性化を図るため、開催補助やMICE関係者へのPR活動、開催時の賑わい創出を図ります。

主な取組み

- 国際会議・大規模コンベンションへの助成
- MICE開催地としての魅力向上及び発信強化
- 大規模イベント等開催に対する開催支援、賑わいの創出
- グローバルMICE都市誘致競争力の強化



地域経済の活性化、国際観光の振興、都市イメージの向上を目指し、MICE誘致に積極的に取り組みます。



市内で開催された国際会議の様子
(日本地球惑星科学連合大会)

〈担当課〉観光MICE企画課／☎043-245-5282

※MICE(マイ)とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。(観光庁HP)

海外プロモーションの強化



事業内容



訪日外国人客の本市での滞在機会創出と消費喚起のために、海外の旅行会社や消費者に対し、本市の認知度向上のためのプロモーションを行います。

主な取組み

- 国内外で開催される展示会・商談会への参加
- ファムトリップ(視察旅行)の招聘
- 海外向けプロモーションツールの作成



訪日外国人客を本市へ誘致することを目的に、千葉市の認知度向上と来訪意欲を高めるための海外プロモーションを強化します。



マレーシア現地の旅行会社との商談会

地産地消の推進



事業内容



地産地消の推進により、市民に新鮮で安全安心な農産物を供給するともに、消費者と生産者のより身近な信頼関係を構築し、本市の農業と地域の活性化を目指します。

主な取組み

- 「千葉市つくたべプロジェクト」の推進
- 地産地消推進店(つくたべ推進店)の登録・PR
- 千葉市産農産物の見える化
- 農業体験を通じた農育の推進



本市は都市地域と生産地とが近く、とても豊かな生活環境にあります。野菜やコメの他畜産も盛んで、農産物がいろいろある「ちょっと田舎のあるまち」です。地元の農産物が買える、食べられる、体験できる情報をわかりやすく発信し、第一次産業を通じた豊かな生活の提供をします。



千葉市つくたべ推進店の例

〈担当課〉農政課／☎043-245-5758

区の自主事業



CHIBA CITY

地域活性化の支援

地域の活性化や地域課題の解決に向けた自主的な取組みを行う団体や、区の課題テーマに取り組む団体等を支援します。

■取組内容

- 地域づくり活動支援（地域づくり全般に対する支援）
- 区テーマ解決支援（区が設定したテーマ（地域課題）に対応する活動に対する支援）
- 地域拠点支援（地域づくり活動の拠点を整備・確保するための支援）
(担当課) 各行政区役所地域振興課 地域づくり支援室



町内自治会等の地域団体、ボランティア、大学等の多様な団体が、自主的に魅力あるまちづくりに取組むことを目的とし、対象団体に最大3年間の支援援助等を行います。



チームここカフェ 簡単体操
(花見川区)



学生団体と地域住民による植栽帯のお手入れの様子
(稲毛区)

くらし安心・自主防災マップ作成

地震や浸水など、災害のタイプに応じた自主防災マップの作成を通じて、自主防災組織の意識向上と地域コミュニティの形成を図ります。

■取組内容

- くらし安心・防災マップの作成
(担当課) 中央区役所地域振興課くらし安心室
☎043-221-2169



いつ発生するのか予測ができない大災害の発生時に、役立つ情報を集めた自主防災マップを作成しています。



マップ作成の様子

オオガハス文化伝承

オオガハス発祥の地に相応しいまちづくりを目指し、地域住民が主体となってオオガハス文化の伝承と普及活動に取組む団体を支援するほか、オオガハスに接する機会を増やし、認知度を高めます。

■取組内容

- ハス文化の伝承と普及を目的として活動する団体への支援
- 区役所ロビーガラスの装飾
(担当課) 花見川区役所地域振興課地域づくり支援室
☎043-275-6203



花見川区が発祥の地である「オオガハス」に愛着を感じられるよう、「オオガハス」に接する機会を増やします。



市の花「オオガハス」

障害者スポーツ交流を通した地域活性化

障害のある者とない者が共にスポーツを楽しみ交流することで、お互いの理解を深め、地域の活性化を推進することを目的にスポーツイベントを開催します。

■取組内容

- 稻毛区ゆかりの障害者スポーツ「ポッチャ」の体験会を実施
- 地域団体が行う障害者スポーツの普及活動を支援
(担当課) 稲毛区役所地域振興課
☎043-284-6105



お年寄りから子どもまで、誰でも一緒に楽しめるスポーツ「ポッチャ」の体験会です。家族みんなで会場にお越しください。



ポッチャ体験会の様子

地域防災力の向上

「自分たちのまちは自分で守る」という意識を持って活動している自主防災組織や避難所運営委員会等に対して災害に備えた防災活動を支援します。

■取組内容

- 小中学校の児童・生徒等を対象に防災講演会や実技演習会などを実施
- 避難所運営委員会の役員等を対象に防災講演会を実施
(担当課) 若葉区役所地域振興課 くらし安心室
☎043-233-8124



地域住民の連帯意識に基づく防災・減災の体制づくりを通じて地域防災力の向上を図ります。



小学校での実技演習会の様子

緑区健康フェア

「みどりくみなおし」を合言葉に区民の生活習慣病予防への取組みを応援するため、地域健康づくり支援連絡会や区内関係機関、地域の方々と連携し、健康フェアを開催します。

■取組内容

- 健康づくり表彰式、8020表彰者の紹介
- 健康度測定
- スポーツクラブによる運動体験
- 「ちばしきいきいき体操」の普及・啓発
(担当課) 緑保健福祉センター健康課/☎043-292-2630



自分の体を知るための脳年齢や骨密度などの測定コーナーや運動・食事・口腔の面から健康づくりのポイントを提案いたします。



緑区健康フェアの様子

美浜野菜フェスタ

生活習慣病予防の観点から、1日350gの野菜を摂ることの必要性や噛んで食べることの大切さについて啓発するため「美浜野菜フェスタ」を開催します。

■取組内容

- 簡単野菜レシピの実演
- 簡単野菜レシピのHPでの動画配信
- 咀嚼力（そしゃくりょく）チェック
(担当課) 美浜保健福祉センター健康課/☎043-270-2221



簡単野菜レシピの実演、レシピの配布、動画配信を通して、毎日の食卓に手軽にもう1品野菜が取れるようお手伝いをします。



簡単野菜レシピ実演の様子



美浜区



訪れてみたい、住んでみたい、住み続けたいまちへ。



周辺都市の拠点としてにぎわいを生み出す、さらに魅力あふれる千葉市へ。

平成30(2018)年度も市民や様々な団体、企業のみなさまと一緒に

「未来へつなぐ まちづくり」を進めます!

事業一覧

特 集

千葉市らしさ「海辺」と「緑・里・農」の魅力再発見 2

まちづくりの方向性1

- 動物公園の充実（リスタート構想の推進） 4
- 蘇我スポーツ公園の整備 4
- オオガハスの魅力発信 4
- 地球温暖化対策の推進 5
- ごみの減量・再資源化の推進 5
- 新清掃工場（北谷津用地）整備の推進 5

まちづくりの方向性2

- 待機児童の解消、保育の質の確保・向上に向けた取組み 6
- 子どもルーム待機児童への対策と施設環境の改善 6
- 放課後子ども教室・子どもルーム一体型事業の運営 6
- 幼児期の教育と小学校の教育を円滑につなげる取組み 7
- 里親制度の推進 7
- ひとり親家庭支援の充実 7
- 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進 8
- あんしんケアセンターの機能強化 8
- 認知症対策の推進 8
- 在宅医療・介護連携の推進 8
- 健康づくりの推進 9
- 介護保険サービスの充実 9
- 障害のある人への支援の充実 9

まちづくりの方向性3

- 学校施設の環境整備 10
- 小学校英語教育の充実 10
- 多様な教育的支援の充実 10
- こどもの社会参画に向けた取組み 11
- 地域運営委員会の設置促進 11
- 地域ポイント制度の導入 11
- (仮称) 千葉公園体育館の整備 12
- (仮称) 千葉公園ドームの整備 12
- 千葉公園の再整備 12
- 東京2020大会開催に向けた機運の醸成 13
- 東京2020大会開催に向けたボランティア体制の構築 13
- パラスポーツの推進 13
- オリンピック・パラリンピック教育の推進 13

まちづくりの方向性4

- 地域の防災力の向上 14
- 市街地の液状化対策 14
- 橋梁の耐震化 14
- 地震時における下水道機能の確保（下水道施設の耐震化） 15
- 浸水被害の軽減と対策の強化（雨水施設の整備） 15
- 新庁舎の整備 15
- 感震ブレーカーの設置推進 16
- 通学路における安全対策の推進 16
- 防犯カメラの設置 16
- 東幕張土地区画整理事業 17
- 市営住宅の整備 17
- 中央区役所の移転（きぼーるの改修） 17
- 幹線道路の整備 18
- 鉄道駅バリアフリー化の促進 18
- 自転車を活用したまちづくり 18

まちづくりの方向性5

- 千葉駅東口地区の再開発の促進（第一種市街地再開発事業の促進） 19
- 千葉駅西口地区の再開発（第二種市街地再開発事業（B工区）） 19
- 千葉駅周辺の活性化推進 19
- 幕張新都心拡大地区新駅の整備 20
- 幕張新都心若葉住宅地区における住宅整備促進 20
- 都市アイデンティティ（千葉市らしさ）の確立 20
- 国家戦略特区の推進 21
- 企業立地の促進 21
- M I C E の推進 22
- 海外プロモーションの強化 22
- 地産地消の推進 22

区の自主事業

- 各区の自主事業 23



「千葉市の主要プロジェクト」は
バックナンバーも含め
市ホームページで公開中！



発行／千葉市 〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号 代表電話番号 043-245-5111

企画編集／千葉市総合政策局総合政策部政策企画課

電話番号 043-245-5046 F A X. 043-245-5534

メールアドレス kikaku.POC@city.chiba.lg.jp

発行年月／平成30(2018)年4月



70%再生紙使用。

